

フレール フレールブラッツ

標準タイプ (50F・50・35F・35)
ループコード式

取扱説明書 保証書付き

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

INDEX

安全にご使用していただくために	1
製品特性上のご注意	4
取付け完成図と各部の名称	5
付属部品	7
取付け前の準備と確認	8
ブラケットの取付け	9
製品の取付け方法	11
製品の取外し方法	11
操作方法	12
高さ調整方法	13
クリップの使用方法	16
お手入れ方法	17
こんなときには	17
メンテナンスシールについて	18
保証について	19

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

安全にご使用していただくために

必ずお守りください。

ここではお買上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。

取付けの前によくお読みになり、適切な取扱いをしていただきますようお願いいたします。

■表示内容と異なる誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、「重傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為をしてはいけない「禁止」の内容です。



製品の取扱いにおいて、その行為を必ずしていただく「強制」の内容です。

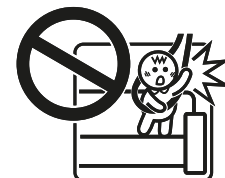
■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

《取付け上のご注意》

- 付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地には使用しないでください。
- 木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造、強度に応じて適正なネジやアンカー等を使用してください。ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。
- ブラケットは取扱説明書に記載されている数量を、指定のネジ本数で取付け位置に従い正しく取付けてください。適正に取付けないと製品が落下し事故の原因になります。
- 電動工具をご使用になる場合は、下地やネジ、アンカーにあった適正なトルクで取付けてください。過度なネジの締め付けは下地やネジが破損し、製品が落下する事故の原因になります。
- 製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全な場合、製品が落下し事故の原因になります。
- お子様がいらっしゃるご家庭では、製品の近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上がると操作コードやチェーンに手が届き、事故の原因になります。



日本ブラインド工業会

注意

《取付け上のご注意》

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外には取付けないでください。破損や故障する恐れがあります。
- ⊘ 水まわり向け製品以外は水に濡れる場所（浴室等）へは取付けないでください。破損や故障する恐れがあります。
- ⊘ 高温多湿となる場所（サウナ・湯沸器近く・ボイラー室等）へは取付けないでください。故障する恐れがあります。



水濡れ禁止



水場使用禁止

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

警告

《使用上のご注意》

- ⊘ お子様やペットを操作コードやチェーンで遊ばせないでください。操作コードやチェーンが首や体に巻きついて重大な事故の原因になります。
- ❗ 製品を操作しない時は付属のクリップでお子様やペットが届かない位置に操作コードやチェーンを留めてください。
- ⊘ 操作コードやチェーンにぶら下がったり無理な操作はしないでください。製品の破損や落下事故の原因になります。
- ⊘ 製品に物を乗せたり吊り下げることはおやめください。製品の破損や落下事故の原因になります。



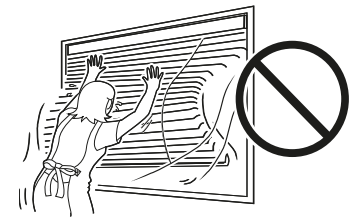
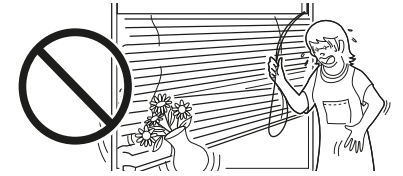
日本ブラインド工業会



注意

《使用上のご注意》

- ⊘ 製品の作動範囲付近には物を置かないでください。置いている物や製品が破損する恐れがあります。
- ⊘ 操作部以外では操作しないでください。製品の破損や故障する恐れがあります。
- ⊘ 作動中の製品には触れないでください。ケガをしたり製品が破損する恐れがあります。
- ⊘ 強風の時は必ず窓を閉めるか、ブラインドをたたみ上げてください。周りの物や製品が破損する恐れがあります。



- ⊘ 火のそばや高温となる器具のそばでの使用はおやめください。製品が燃えたり変形する恐れがあります。
- ⊘ 製品の分解はおやめください。製品の破損や故障する恐れがあります。



火気厳禁



分解禁止

- ⊘ スラット（羽根）の間に手や顔等を入れないでください。ケガや故障の原因となります。



- ⊘ スラット（羽根）に無理な力を加えないでください。素材によってヒビや割れが生じたり、折れてケガをする恐れがあります。

製品特性上のご注意

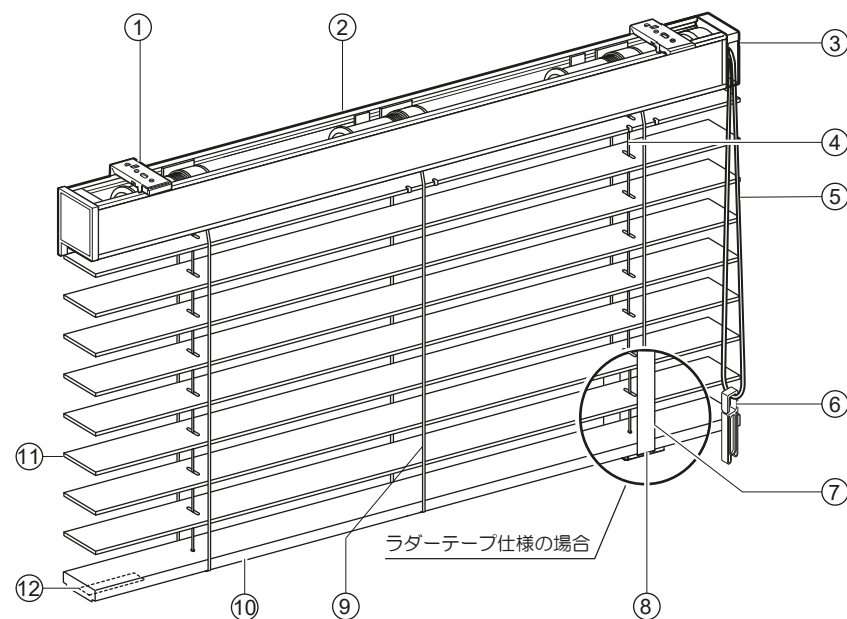
スラット（羽根）に天然木を使用しているため、以下にご注意ください。

注意

- 本品は使いはじめに、素材や表面処理特有の臭いがある場合がありますが、この臭いは時間が経つと少しずつ薄れていきます。臭いには個人差があり、不快に感じる場合がありますので、気になる場合はこまめに換気をしていただくことをおすすめします。
- 天然素材の部材は木目、スジ、節、凹凸などが含まれ、経時による変形や色変化が生じることがあります。
- 湿気の多い窓でのご使用はカビが発生する恐れがあります。こまめに水分を拭き取ったり、換気をしてください。

取付け完成図と各部の名称

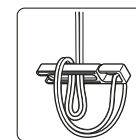
クレール



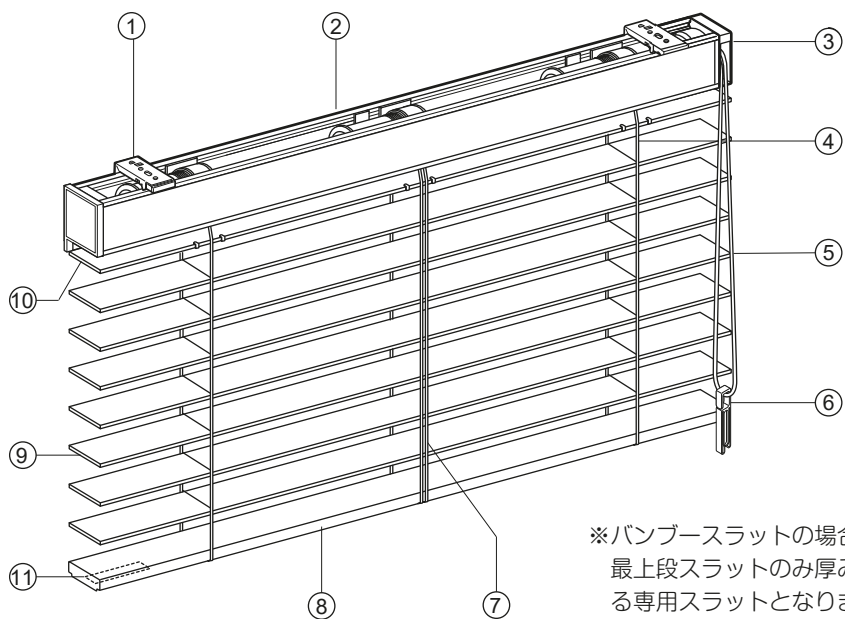
- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ① ブラケット | ⑦ ラダーテープ |
| ② ヘッドボックス | ⑧ ラダーホルダー |
| ③ 操作ユニット | ⑨ ラダーコード |
| ④ 昇降コード | ⑩ ボトムレール |
| ⑤ 操作コード | ⑪ スラット |
| ⑥ クリップ ^{※2} | ⑫ メンテナンスシール ^{※1} |

※1：修理時には製造年月・受注番号が必要です。
メンテナンスシールをご確認ください。

※2：クリップは、ループ状の操作コードを束ねる際にお使いいただく安全補助部品です。



クレールグランツ

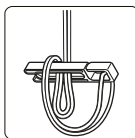


※バンブースラットの
最上段スラットのみ厚みのある
専用スラットとなります。

- ① ブラケット
- ② ヘッドボックス
- ③ 操作ユニット
- ④ ラダーコード
- ⑤ 操作コード
- ⑥ クリップ^{※2}
- ⑦ 昇降コード
- ⑧ ボトムレール
- ⑨ スラット
- ⑩ 最上段スラット
- ⑪ メンテナンスシール^{※1}

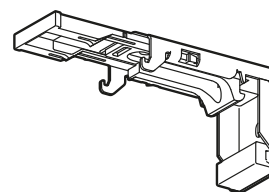
※1：修理時には製造年月・受注番号が必要です。
メンテナンスシールをご確認ください。

※2：クリップは、ループ状の操作コードを束ねる際にお使いいただく安全
補助部品です。



付属部品

●ブラケット



●ブラケットキャップ
(ブラケット同数)



幅 (mm)	~ 1300	~ 2000	~ 2400
高さ (mm)			
~2500	2個	3個	4個
~3300			5個

●ブラケット取付けネジ
(ブラケット数×2本)



警告

付属のブラケット取付けネジは木枠用ですので、木質以外の下地（石膏ボード等）
にはご使用になれません。
取付け面の材質およびブラケットのネジ穴（φ 4.2mm）に適合するネジ及びブ
ラグ・アンカー等を別にご用意ください。

取付け前の準備と確認

1. 製品の確認

製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

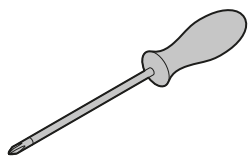
2. 保護材の取外し

保護材は、保護シートや保護フィルムの記載内容に準じて取外してください。
梱包材（保護材）の廃棄は、お住まいの自治体の取り決めに基いた処理をお願いします。

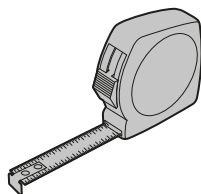
3. 取付け下地の確認

- ・製品に付属しているネジは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
- ・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたネジ、アンカー等をご使用ください。

4. 取付けに必要な工具



プラスドライバー

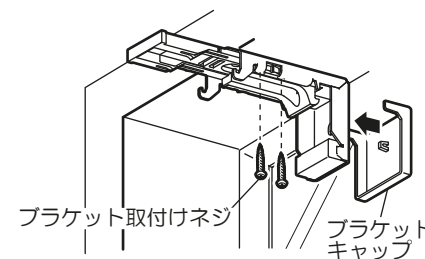
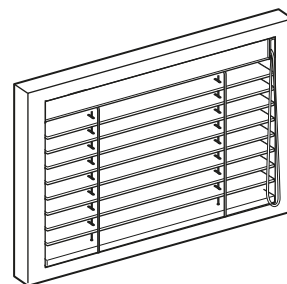


巻き尺(メジャー)

ブラケットの取付け

天井付け（窓枠の内側に取付ける場合）

ブラケットを下図のような位置に2本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。



※ブラケットキャップは、あらかじめブラケット背面に取付けておいてください。

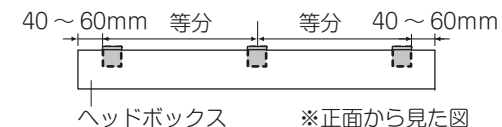


警告

木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造、強度に応じて適正なネジ（ブラケット取付けネジ穴径φ4.2mm）やアンカー等を使用してください。ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。

注意

- ブラケットは図の位置に取付けてください。
3個以上の場合は、ほぼ等間隔になるように取付けてください。
- ブラケットは左右平行（一直線上）になるように取付けてください。

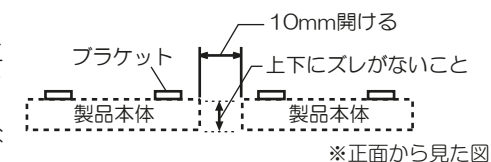


注意

オプションバランスを連結する場合のブラケットの取付け方

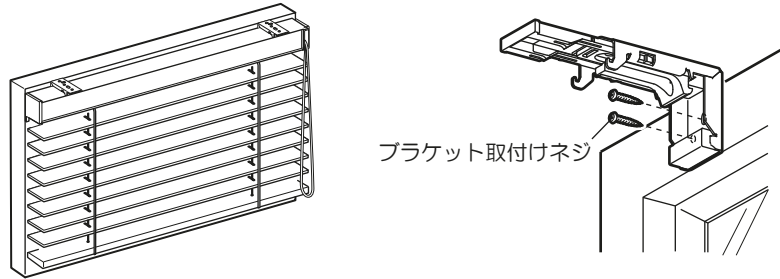
下記のことに注意してブラケットを取付けてください。

- 製品本体の間隔が10mm開くようにブラケットを取付けてください。
- ブラケットの上下のズレがないように取付けてください。
※オプションバランス取付けは「オプションバランス」取扱説明書を確認してください。



正面付け（窓枠の外側に取付ける場合）

ブラケットを下図のような位置に2本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。

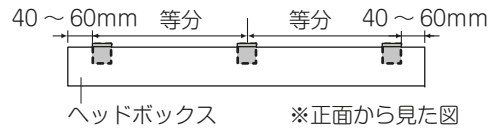


警告

木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造、強度に応じて適正なネジ（ブラケット取付けネジ穴径φ 4.2mm）やアンカー等を使用してください。ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。

注意

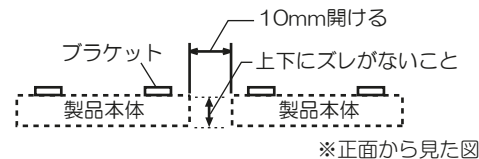
- ブラケットは図の位置に取付けてください。
3個以上の場合は、ほぼ等間隔になるように取付けてください。
- ブラケットは左右平行（一直線上）になるように取付けてください。



注意

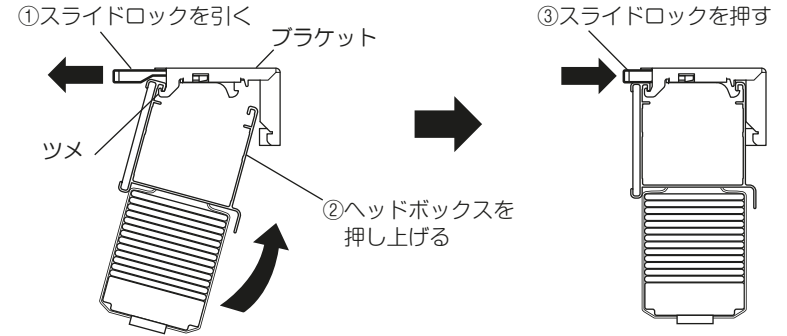
オプションバランスを連結する場合のブラケットの取付け方
下記のことに注意してブラケットを取付けてください。

- 製品本体の間隔が10mm開くようにブラケットを取付けてください。
- ブラケットの上下のズレがないように取付けてください。
※オプションバランス取付けは「オプションバランス」取扱説明書を確認してください。



製品の取付け方法

- ①ブラケットのスライドロックを引き出してください。
- ②ヘッドボックスをブラケット手前のツメに引っ掛けてから奥へ押し上げるようにカチッと押し込んでください。
- ③左右の取付け位置を確認し、スライドロックを押してください。

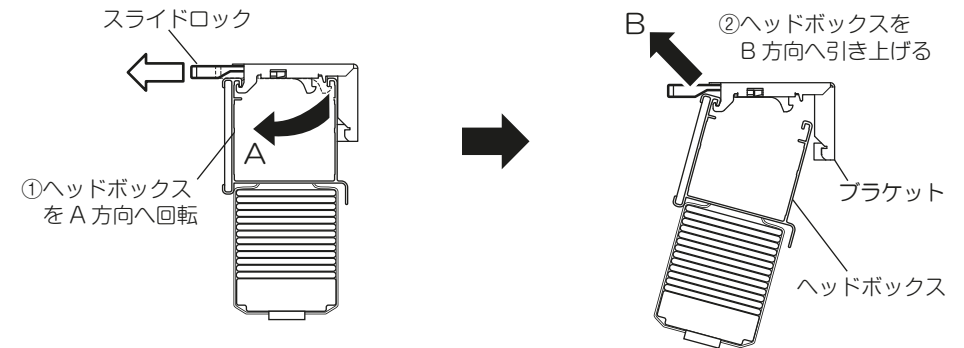


警告

製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかり固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全な場合、製品が落下してケガをしたり、物を破損する恐れがあります。

製品の取外し方法

- ①ブラケットのスライドロックを引き出しながらヘッドボックスを矢印A方向へ回転させてください。
- ②ヘッドボックスを矢印B方向へ引き上げ、ブラケットから取外してください。



警告

製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。支えがないと製品が落下し事故の原因になります。

操作方法

ブラインドを上げる

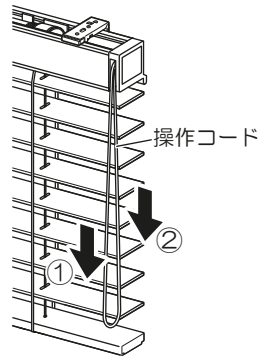
操作コードの手前側①を下へ引いてください。ブラインドが上がりきりましたら、それ以上無理にコードを引かないでください。

ブラインドを下げる

操作コードの奥側②を下へ引いてください。

スラットの角度調整

スラットの角度調整は、昇降（上げ・下げ）動作に連動しています。操作コードの手前側①または奥側②を少し引いてスラットの角度を調整してください。



注意

- 障害物停止機構について
本製品は安全のため、ブラインド下降中にボトムレールが障害物に当たると、自動的にロックがかかりブラインドを停止させる機構が付いています。ロックを解除する場合は、一旦ブラインドを少し上げ、障害物を取り除いてから再度下降させてください。
- 1本の操作コードで、ブラインドの昇降・スラットの角度調整を行う製品の特性上、最下降させてすぐに回転操作をすると、ブラインドが上昇しながらスラットが回転することがあります。その場合は、最下降させてから更に下降方向に操作コードを500～600mm程度引いてから回転操作してください。
- クレールグランツは構造上昇コードを前後に配置しており、たたみ上げ時に昇降コードにスラットが引っ張られることで弓なりになる場合がありますが使用上の問題はありませぬ。この現象は最下降時には発生しません。
- 昇降時に振動を感じる場合がありますが、繊維部品の経時による形状癖によるもので、昇降動作に支障はありません。

ポイント

ブラインドを最下部まで下降させた際に、スラットを数回回転させることで遮蔽性が良くなります。

高さ調整方法

クレール ラダーコード仕様

- 製品を全て降ろした際、ボトムレールが窓枠等に当たる場合、製品の高さを短く微調整できます。
- 高さ調整はラダーホルダーのダイヤルで行います。
※調整の際は、ダイヤルを全て同回転数で調整してください。
- ラダーホルダーのダイヤルにコインもしくはマイナドライバーを差し込み、矢印の方向に回転させるとブラインドの高さを短くできます。
※ダイヤル1/4回転で約6mm調整できます。
- 調整後に戻す場合は、ダイヤルを逆方向に90度回転させ、ラダーコードを引き出します。
これを90度毎に行い戻してください。

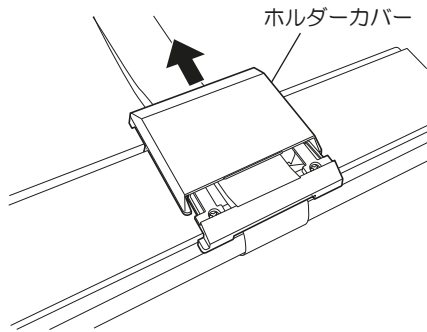


注意

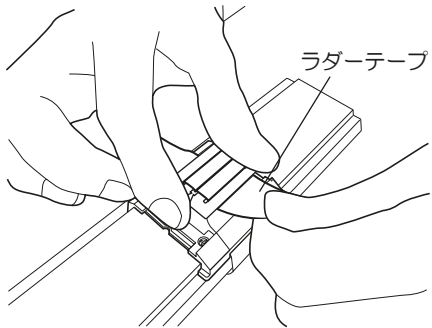
ラダーコード最下段の横糸をハサミ等でカットすることで約30mmまで短く調整できます。但し、ラダーコードの横糸をカットすると元の高さに戻せなくなりますのでご注意ください。

クレール ラダーテープ仕様

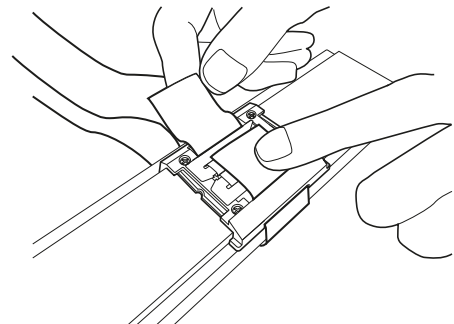
- ①ホルダーカバーを矢印の方向にスライドさせ、取外してください。



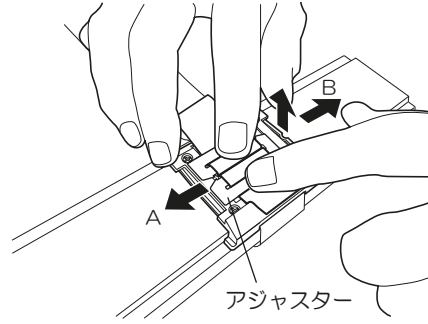
- ③ラダーテープ両端を調整したい分を均等に引き出し、高さ調整してください。



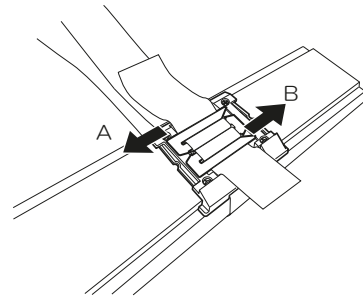
- ⑤余ったラダーテープを手前、奥の順に重ねて収納してください。



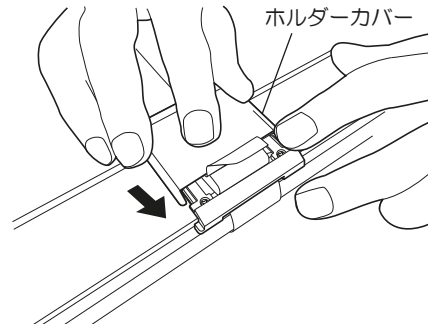
- ②ホルダーケースからアジャスターを矢印の A 方向（スラット幅 3.5 mm の場合は B 方向）に押し込みながら上に引き上げ、取り出してください。



- ④ホルダーケースにアジャスターを A、B（スラット幅 3.5 mm の場合は B、A）の順に差込み固定してください。



- ⑥ホルダーカバーを矢印の方向から差込み、隙間の無いように固定してください。



クレールグランツ

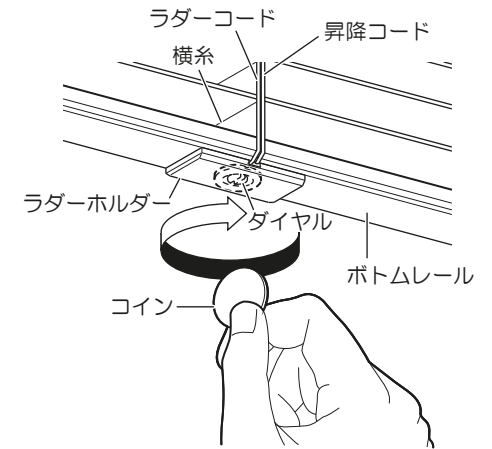
- 高さ調整はラダーホルダーのダイヤルで行います。

※調整の際は、ダイヤルを全て同回転数で調整してください。

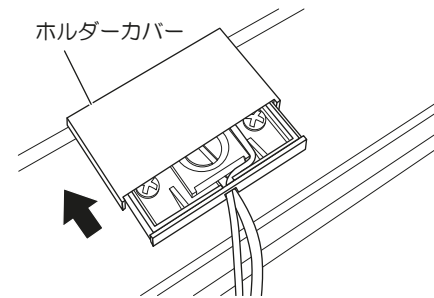
- ラダーホルダーのダイヤルにコインもしくはマイナスドライバーを差し込み、矢印の方向に回転させるとブラインドの高さを短くできます。

※ダイヤル 1/4 回転で約 6mm 調整できます。

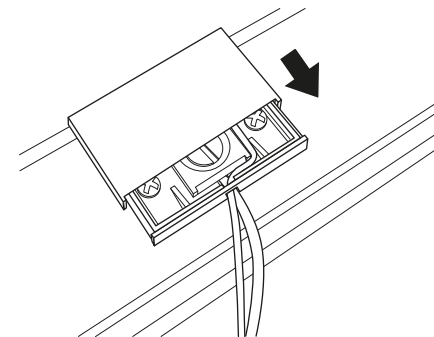
- 調整後に戻す場合は、ダイヤルを逆方向に 90 度回転させ、ラダーコードを引き出します。これを 90 度毎に行い戻してください。



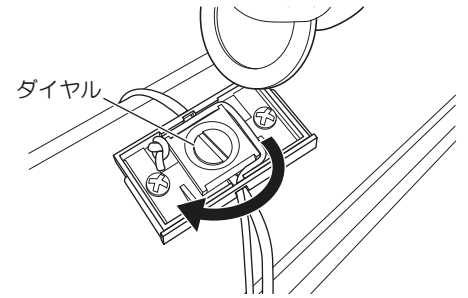
- ①ホルダーカバーを矢印の方向にスライドさせ取外してください。



- ③ホルダーカバーを矢印の方向から差込み、隙間の無いように固定してください。



- ②ラダーホルダーのダイヤルにコインもしくはマイナスドライバーを差し込み、矢印の方向に回転させて高さ調整してください。



注意

ラダーコード最下段の横糸をハサミ等でカットすることで約 30 mm まで短く調整できます。但し、ラダーコードの横糸をカットすると元の高さに戻せなくなりますのでご注意ください。

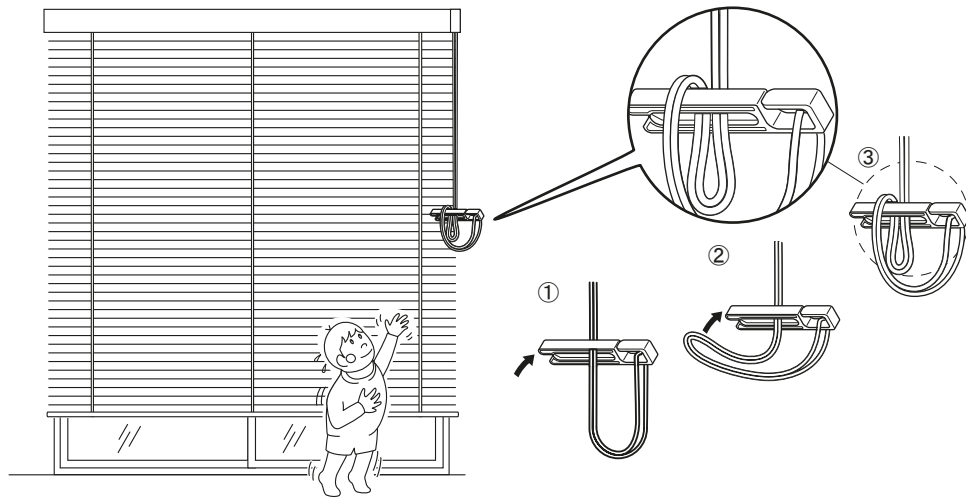
クリップの使用方法



お子様やペットが操作コードで遊びますと、首や身体に巻き付くことがあり、重大な事故をまねく原因となります。
安全のため、操作をするとき以外は、操作コードをお子様やペットから届かない位置で束ねてください。

使用方法

①～③の手順で操作コードをクリップで束ねてください。



注意

クリップご使用の際は、操作コードがズレ落ちないことをご確認ください。

お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、羽根はたきや乾いたキレイな布で乾拭きしてください。油気の多い所では、こまめに拭き取ってください。
- ・汚れた際は、すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。
- ・木部品は洗剤のご使用や水拭き等はおやめください。
- ・万が一、カビが発生した場合は、きれいな布で乾拭きして落し、カビを予防するために換気などしてスラットを乾燥させてください。
- ・水拭き可能な部品の消毒や清掃をする場合、エタノールをはじめ薬品類のご使用は劣化の原因になります。柔らかい布を用いて水拭き、または水で 200 倍程度に薄めた中性洗剤で軽く拭き取っていただくことをお勧めします。

こんなときには

現象	改善方法
操作をしてもブラインドが降りない。	障害物停止機構が作動している可能性があります。ブラインドを少し上げ、障害物を取り除いてから再度下降させてください。(P12「操作方法」参照)
ブラインドの昇降ができない。 ブラインドが止まらない。	操作部が故障している可能性があります。お買い上げいただいた販売店までお問合せください。
ブラインド最下降時に回転操作するとブラインドが上がりながらスラットが回転してしまう。	ブラインドを最下降させてから更に下降方向に操作コードを約 500～600mm 程度引いてから回転操作をしてください。(P12「操作方法」参照)
スラットが汚れた。	すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。(17 ページ「お手入れ方法」参照)

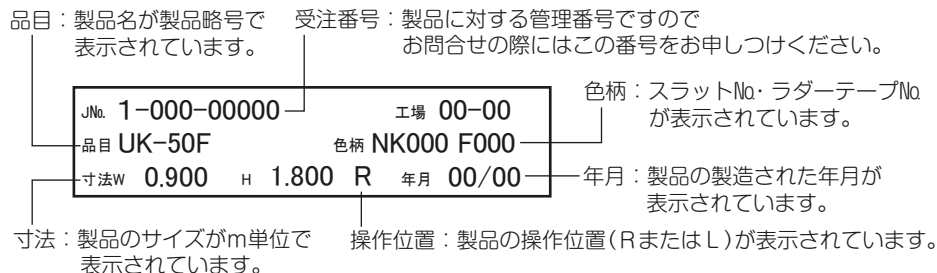
上記の改善をしても直らない場合やその他の問題が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

メンテナンスシールについて

この製品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は、「取付け完成図と各部の名称」をご覧ください。

メンテナンスシール

(例)



保証について

この製品は保証対象製品です。下記の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買い上げ日より3年間

保証規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品(スラット部・コード類)の無償保証期間は1年となります。(天然木のために起こる変形、変色は対象外)キズ・汚れにつきましては、7日以内にお申し出ください。
- 保証期間内でも次の場合は無償修理対象外(有料修理)となります。
 - 取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
 - 不当な改造、修理による故障または破損。
 - 天変地異(火災、地震、水害、落雷等)による故障または破損。
 - 特殊環境(極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等)による故障または破損。
- お買い上げ日とはメンテナンスシールに記載されている製造年月となります。

●お客様サービス窓口：TEL03-3272-2595
(お問合せ時間：平日9時~17時30分)

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4

お客様 MEMO

最新の取扱説明書は、ニチベイウェブサイトでご確認いただけます。
下記 URL より取扱説明書ダウンロードページへお進みください。

株式会社ニチベイ
www.nichi-bei.co.jp